

4. 事業報告

(1) 造園技術、技能者の育成事業

造園技術、技能の習得を目指す県民や学生・受刑者を対象に、造園技術及び労働安全対策に関する研修・講習会を実施することにより、国家資格取得者の育成につながる支援をおこなっている。

① 学生への指導について

期 間：1月 ～ 12月

個別指導：福島県立福島明成高等学校	1人
福島県立岩瀬農業高等学校	7人
福島県立磐城農業高等学校	8人
福島県立会津農林高等学校	4人

② 福島職業能力訓練センター受講者への指導について

受刑者の更正と社会復帰のための職業訓練であり、受刑者7名に対して3級技能検定受検のための指導をおこなった。

(2) 緑化に関する相談、緑化推進事業

① 2024 一語一絵 第19回「みどりの文」募集について

「よいにわの日（4月28日）」（日本記念日協会登録）に合わせて、県民の「みどり」に対する意識の高揚を図り、「みどり」の大切さを啓蒙するため、「みどりの文（ふみ）」を広く全国から募集をおこなった。日本造園組合連合会参与、（一社）日本公園緑地協会企画部調査役、福島建設工業新聞社代表取締役編集主幹、福島民報社広告局長、当協会会長に審査員をお願いし、応募作品を多方面から審査し、応募者の性別、年齢にとらわれない公平な選考を行った。また、選考結果及び入選作品については、当協会ホームページに掲載したほか、10月31日付の福島民報新聞で特集号を組み公開した。手紙・エッセー部門は他県からの応募が多く、若い年代から80代まで幅広く庭や緑に関する想いが寄せられた。絵手紙部門では昨年に続き県外の高校生が学校単位で応募があった。また、台湾から6作品の絵手紙が寄せられ、協賛の福島民報社から社長賞が贈られた。フォト部門については、県内外から多くの作品が寄せられ、審査が難しいほどであった。なお、10月31日に福島民報会館にて受賞者を称え表彰式を実施した。

募集期間：4月28日 ～ 8月28日

審査会：9月18日 絵手紙予備審査会

9月19日 審査会・審査員懇親会

発表：9月28日

表彰式：10月31日

応募総数：848通（手紙エッセー部門217通、絵手紙部門436通、フォト部門195通）

(3) 要望事項

① 令和7年度県予算編成に対する要望（建産連）

月 日	令和6年9月9日
要 望 先	自民党(土木部会)・公明党・共産党
要 旨	公共事業予算の安定的確保等について 1. 都市公園の施設更新や長寿命化等に係る予算の確保について 都市公園においては、子どもから高齢者、健常者だけでなく、障がい者であってもあらゆる世代の誰もが子育て、健康運動自然体験、レクリエーション活動がおこなえる環境づくりが求められています。 このため、公園施設のバリアフリー対策や効率的、効果的な更新、適切な維持管理、および長寿命化に係る予算の確保をお願いいたします。 2. 道路緑化の維持管理に係る予算の持続的な拡大・確保について 物価高騰による維持管理予算の実質的な減少により通行の安全確保、沿道環境の改善、美しい道路景観の形成等道路緑化の本来の効果発揮が難しい状況となっていることから、県道の維持管理予算等の持続的な拡大・確保をお願いいたします。

② 令和7年度県予算編成に対する要望（林業会議）

月 日	令和6年9月6日
要 望 先	自民党・公明党・共産党
要 旨	治山設備等の整備について 津波の減災効果をはじめ防災機能や環境保全機能等多様な機能を有する海岸防災林の再生には、成林するまでの適正な森林管理が必要であることから、長期的な視点のもと、必要な予算を確保すること

③ 令和7年度県予算編成に対する要望（県造協）

月 日	令和6年8月6日
要 望 先	福島県土木部
要 旨	都市公園の施設更新や長寿化等に係る予算の確保について 道路緑化の維持管理に係る予算の持続的な拡大・確保について 造園専門工事業者への発注と一層の分離発注について

④ 令和7年度県予算編成に対する要望（県造協）

月 日	令和6年10月4日
要 望 先	福島県農林水産部
要 旨	海岸防災林育成の着実な推進について 1 県や市町村が主体となり実施している海岸防災林造成地を対象とする保育業務につきまして、当協会の多くの会員が参加できるよう、入札参加資格要件についてご検討をお願いいたします。

(4) 有資格者調査等に係るアンケートの実施について

協会運営に資するため有資格者調査等に係るアンケートを実施した。

今後は、2年毎にアンケートをおこない、データを蓄積・分析することで、協会や造園業が抱える課題の資料とし、協会事業や行政への要望活動にも活用することとした。結果については当協会ホームページの会員限定ページに開示している。

当協会ホームページ : <https://yoiniwa.net/>

(5) 講習会等の実施

造園技能等に関する資格取得のため、次の講習会を実施した。

技能検定受検予備講習会

【1級・2級 実技】

日 時 : 令和6年6月27日(木) 午前9時00分

場 所 : 須賀川市 福島県ものづくり支援センター

講 師 : 船山芳浩・佐藤三郎・関根慎二・渡部一弥・赤井俊典・鈴木新一

受講者数 : 1級 10名 2級 16名

【1級・2級 学科】

日 時 : 令和6年7月2日(火)～3日(水) 午前9時00分

場 所 : 福島市 協会会館

講 師 : 野尻晃

受講者数 : 1級 7名 2級 17名

庭園研修会

日 時 : 令和6年11月11日(月) 午後1時30分

場 所 : いわき市 吹風殿(勿来の関公園内)・白水阿弥陀堂

参加者数 : 16名

(6) 「SNSに関する勉強会」の実施

日 時 : 令和6年8月27日(火) 午後2時00分

場 所 : 福島市 協会会館

講 師 : 山本裕行(株式会社ライクス顧問)

受講者数 : 15名

(7) 令和6年度能登半島地震義援金の贈呈について

令和6年度能登半島地震義援金について本協会から20万円、各支部から80万円、総額100万円を令和6年1月30日に民報教育福祉事業団を通して石川県に贈呈した。

5. 受託事業

(1) 福島県職業能力開発協会より委託を受け、造園技能検定実技試験を実施した。

【令和5年度後期3級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
3	判断等試験 製作等作業試験	令和6年 1月24日	福島職業訓練センター (福島市)	7名	7名 (100%)

検 定 委 員 : 西東 一守 (首席)・佐久間 信・大甕和久

【令和6年度前期3級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
3	判断等試験 製作等作業試験	7月24日	ものづくり支援センター (須賀川市)	8名	3名 (38%)

検 定 委 員 : 西東 一守 (首席)・佐久間 信・大甕和久

検定補佐員 : 船山芳浩・佐藤三郎・関根慎二・渡部一弥・赤井俊典・鈴木新一

【令和6年度1,2級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
1	判断等試験	9月4日	ものづくり支援センター (須賀川市)	14名	6名 (43%)
	製作等作業試験	9月5日			
2	判断等試験	9月4日		18名	12名 (67%)
	製作等作業試験	9月5日			

検 定 委 員 : 西東 一守 (首席)・佐久間 信・大甕和久

検定補佐員 : 船山芳浩・佐藤三郎・関根慎二・渡部一弥・赤井俊典・鈴木新一

- (2) 一般社団法人日本造園建設業協会福島県支部、一般社団法人日本造園組合連合会福島県支部より事務処理業務を受託しており、次のとおり各福島県支部会を開催し、日造協福島県支部は造園フェスティバルと高校生を対象とした出前講座を実施した。

一般社団法人日本造園組合連合会福島県支部会

日 時 : 令和6年5月23日(木) 午後1時00分
場 所 : 福島市 あづま総合運動公園体育館内2階研修室
出席支部員 : 55名(出席者22名・委任状提出者33名)
協議事項 : (1) 支部年会費について
(2) 第49回(一社)日本造園組合連合会東北ブロック会総会について
(3) 今後の予定について

一般社団法人日本造園建設業協会福島県支部会

日 時 : 令和6年5月23日(木) 午後2時30分
場 所 : 福島市 あづま総合運動公園体育館内2階研修室
出席支部員 : 15名(出席者12名・委任状提出者3名)
協議事項 : (1) 支部年会費について
(2) 造園フェスティバルについて
(3) 今後の予定について

【日造協造園フェスティバルの開催】

日 時 : 令和6年10月26日(土) 午前10時00分
場 所 : 郡山市 緑水苑内
出席支部員 : 15名
内 容 (1) 軽トラガーデン(1台)担当・郡山エリア
(2) 花苗(200鉢)の配布
(3) 日造協本部からの提供グッズ配布(エコバック・種・チラシの配布)

【日造協出前講座(高校生対象)】

日 時 : 令和6年11月27日(水) 午後1時30分
場 所 : 福島市 福島県立明成高等学校
参加者 : 高校1学年 25名および相良支部長外2名
講 師 : (一社)日本造園建設業協会領域発展戦略委員会
女性活躍推進部会長・酒井一江氏
内 容 : 造園の作業環境や働き方改革及び女性が活躍する方策について

6. 福利厚生及び支援事業

(1) 親善ゴルフコンペ

日 時 : 令和6年9月27日(金) 午前9時44分スタート

場 所 : 猪苗代町 ボナリ高原ゴルフクラブ

参加者数 : 22名

結果発表(敬称略) : 優勝 泉 勇人 (相双支部)
準優勝 四ツ倉 隆裕 (いわき支部)
第3位 成田 宗弘 (郡山支部)

(2) 慶弔規程に基づき、会員の慶弔等に際し給付金支給をおこなった。

香典 9件 供花 8件

(3) 表 彰

【協会会長表彰】

協会表彰規程にもとづき第12回通常総会において表彰をおこなった。

- ・勤続精励 7名
- ・退任感謝状5名

【外部表彰関係】

(敬称略)

- ・3月7日 日本造園組合連合会東北ブロック会優良会員表彰
佐藤 芳明 大藤造園(株)
- ・3月7日 日本造園組合連合会東北ブロック会優良会員表彰
佐藤 運治 (有)佐藤造園土木
- ・3月7日 日本造園組合連合会東北ブロック会優良会員表彰
関根 巨樹 (有)花月庭園
- ・5月20日 日本造園組合連合会「優れた緑の技能士顕彰」
渡部 一弥 総合緑建(株)
- ・6月7日 福島県森林・林業・緑化協会 優良森林土木工事表彰(治山事業の部)
(株)山一緑化土木
- ・6月7日 福島県森林・林業・緑化協会 優秀工事監督者表彰
阿部 陽一 (株)山一緑化土木
- ・7月9日 会津若松市 優良建設工事 河川・治山・治水工事表彰
総合緑建(株)
- ・7月23日 福島県法面保護協会 安全表彰
永嶺 和郎 第一緑化工業(株)
- ・7月23日 福島県法面保護協会 安全表彰
望月 裕平 双葉グリーン土木(株)
- ・7月23日 福島県法面保護協会 安全表彰
栗原 卓也 (株)山一緑化土木

- ・9月 5日 福島県 優良建設工事 土木部門環境緑化表彰
第一緑化工業(株)
- ・9月 5日 国土交通省
磐梯国道事務所長表彰・安全管理優良工事（平管内植栽維持工事）
(株)マツザキガーデン
- ・9月 5日 国土交通省
磐梯国道事務所長表彰・安全管理優良工事（原町管内植栽維持工事）
(株)相双緑化土木
- ・10月1日 郡山労働基準協会会長賞 衛生優良管理者
本田 直美 (株)花喜
- ・10月9日 いわき労働基準協会 産業安全優良事業場
(株)マツザキガーデン
- ・10月9日 いわき労働基準協会会長賞 産業安全功労者
阿部 佑太 常磐開発(株)
- ・10月9日 いわき労働基準協会会長賞 労働衛生功労者
金澤 克彦 常磐開発(株)
- ・11月14日 全国健康保険協会福島支部長表彰健康保険委員表彰
山崎 智恵 (株)山崎工業
- ・11月19日 県職業能力開発協会会長表彰 技能検定功労者
西東 一守 (有)西東植物園
- ・11月20日 藤田建設工業 優良職長
渡邊 元樹 赤井田造園土木(株)

【福島県認定】

- ・12月25日 ふくしま健康経営優良事業所
(株)環境建設
- ・12月25日 ふくしま健康経営「長期」優良事業所
常磐開発(株)
第一緑化工業(株)
いわき緑化興業(株)

(4) カレンダーの配布

関係機関に、毎年好評を博しているカレンダー配布をおこない、福島県造園建設業協会と「庭」の啓蒙をおこなった。

7. 福島県造園建設業協会青年部会への支援について

業界を担う次世代の青年部会の活動に対し助成金等の支援をおこなった。

(青年部会助成金40万円)

8. 令和6年度「ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業」

交換賞品提供事業者の登録

平成27年度からの継続事業であり、地域緑化推進の一助になる機会でもあることから、本年度も提供事業者として登録をした。提供する「商品」については20万ポイントに相当する庭等3件で当協会ホームページに公開をして広く周知をおこなった。

令和6年12月末日現在	郡山市住宅	お庭	1件
	いわき市住宅	お庭	2件
	いわき市住宅	バーベキュー炉	1件
	会津若松市住宅	お庭	1件